

株式会社エフエム茶笛

平成 22 年度第 6 回番組審議会議事録

1. 開催年月日：平成 23 年 2 月 25 日（金）11 時 00 分～12 時 00 分
2. 開催場所：株式会社エフエム茶笛 2階 会議室
3. 委員の出席
委員総数：7 名
出席委員数：6 名
出席委員：大山博（番組審議会委員長） 水村雅啓 細田和男 小林昌幸
天野三千代 飯島静江
放送事業者側出席者：代表取締役社長 荻野 喜美雄
専務取締役 東 たか子
営業課長 宮岡 洋明
4. 議 題：番組内容について
5. 議事概要：議題に沿って各委員お一人お一人の放送聴取の感想・意見・疑問点などを挙げていただき、他の委員と意見を交わす形式にて議事を進行、必要に応じて放送事業者側出席者が説明・回答しながら会を進めた。

6. 審議内容

委員長：これより各委員からご意見をいただきます。

委員：放送の全体的に地域密着が図れていて良い傾向です。選曲も 1960 年代～1970 年代でまとまっています。先日の大雪の日、駅まで人をお送りする際に、雪による交通への影響を放送で聴き、情報を活用しました。これからの時期に便利を感じる情報は、花粉情報です。

事業者：来期の事業方針では、テーマに「安心・安全・便利」を掲げます。「団塊世代」「団塊 Jr. 世代」という二大リスナー層へとターゲットを絞る予定です。

委員：私は先日、丸大タクシーの運転手さんに「FMチャッピーの放送が良い」と言われ、嬉しく感じました。番組の質については同感ですが、敢えて言うなら、ニュース原稿や資料に登場する“今日”“昨日”が、既に日付が変わっている場合も直されずアナウンスされていることがありました。細かなチェックが必要です。

また、ターゲットについては子どもや児童を取材した作文のコーナー（＝ちびっ子文学館）や「おてて絵本」、民話の朗読（＝茶の花村の玉手箱）など、心温まります。平日の日中に放送されている子供達の作文の紹介については、もっと長く聴きたいと思います。

事業者：現在、作文を集めた別番組の企画を、子供達自身が聴くことが出来る週末に実施検討しています。

委員：作文についてのパーソナリティのコメントが適切な時もあれば、しつこく感じることもあります。それから、子育てママさんを応援するベビーマッサージのサークルの紹介も印象的でした。行政の催事への参加は社会との接点になりますので、育児に悩む孤独なママさんを作らないため、FMで採り上げていくべきです。

委員長：日曜日のお昼 12 時からの男性 2 人組の番組（＝A-SIDE のこれでも Issyo 懸命 やってるんですよ）が酷いです。下ネタも含まれるトークを、夜ならまだ分かりますが、日曜日の昼間から放送するのはどうでしょうか？

事業者：既に社内でも問題視しており、3 月 1 週目より番組編成の一部改訂をおこない、水曜日 21 時台への移動が決定しています。

委員長：出席委員の皆様ありがとうございました。これにて議事を終了させていただきます。

(以上で議事終了)

7. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

審議機関の答申又は改善意見の内容	事業者による対応措置	対応措置の実行年月日
契約パーソナリティへ、原稿内の日付の表現について、放送日に応じた正確なアナウンスを求める。	メール送信による契約パーソナリティへの一斉指導を実施。	平成 23 年 3 月 3 日